

皆さんの声をお寄せください。教育に関するものであればなんでもOKです。(できる限り住所・氏名等をお伝えください)

安平町教育委員会

☎ 25-2083

☎ 25-2083

☎ 25-3603

平成29年度第4回教育委員会議決事項等報告(6月27日開催)

①安平町給食センター運営委員会委員の委嘱(補充)について

※第5回教育委員会(7月27日開催予定)については次号でお知らせします。

また、教育委員会はどなたでも傍聴できます。

詳しくは教育委員会事務局まで(☎ 25-2083)

～施設の人々の生活～

2. 施設の人々の仕事

野菜作りやその他バナナ、パパイヤ、マンゴーなどの果物も作っています。作業の中心はこれらの農作業ですが、特に大変なのは乾季です。乾季は雨が降らないので作物に水をやらなければなりません。水は近くの小川から天秤に担ぎ何往復もして散水をしなければなりません。しょうがいを持った人たちにとって、これは大変な重労働です。その他豚や牛の世話もあり、これらを13歳以上の働くことのできる人で、分担して作業をします。けれど、働く人たちの多くは、しょうがいを持った人や乳飲み子を抱えたお母さんたちです。しかも30度を超える炎天下、作業の効率など期待するのは到底無理な話。やはり暑い国の、蓄えの必要がない人たちは、おおらかでのんびりしています。作業と言えども一つ大変な作業があります。それは施設の200人以上の人たちの食事の用意です。主食は日本と同じ米ですが、こちらの米は細長く粘りもないのであまりおいしくはありません。副食は魚と野菜のスープがほとんどです。これは、近くの湖でたくさん魚が捕れるため、とても安く手に入ることで、野菜は自分たちが栽培したものを使うので費用があまりかからないからです。夕食はそれに魚が人数分配られます。この魚は、一夜干しのようにして焼いて食べます。この人達は、魚をよく食べるので、小さな子でもとても上手に調理します。

\*次回は施設の「日本語学校」を予定しています。

文責  
平和教育マスター  
新井 榮



公民館図書室 新刊のご案内

新しい本がたくさん入りました！早来・追分どちらの公民館の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。

【早来公民館】

〈一般書〉はるみのこねないパン(栗原 はるみ) /アウトドア&感動体験ガイド北海道(花岡 俊吾) /ヨチヨチ父とまどう日々(ヨシタケ シンスケ) /か「」く「」し「」ご「」と(住野 よる) /BUTTER(柚木 麻子)

〈児童書〉「どうせ無理」と思っている君へ(植松 努) /なぜ? どうして? きせつのふしぎ(斎藤 靖二) /ねこねこ日本史でよくわかる都道府県(そにし けんじ) /耳のきこえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ(ナンシー・チャーニン) /ばあばは、だいじょうぶ(楠 章子)

【追分公民館】

〈一般書〉枠を壊して自分を生きる(石黒 浩) /ある日うっかりPTA(杉江 松恋) /つながる脳科学「心のしくみ」に迫る脳研究の最前線(理学研究所 脳科学総合研究センター) /追想の探偵(月村 了衛) /松ノ内家の居候(瀧羽 麻子)

〈児童書〉ハーネスをはずして 北海道盲導犬協会の老犬ホームのこと(辻 恵子) /わたり鳥(鈴木 まちる) /ジョージと秘密のメリッサ(アレックス・ジーノ) /クネクネさんのいちにち きょうはパーティーの日(樋勝 朋巳) /シナのごにんきょうだい(クレール・H・ビショップ)



図書室開室日 火～日曜日 9時～17時

※他にもたくさん本を揃えています。ぜひご利用ください。

今月の展示テーマ

『私を野球に連れてって』  
Take Me Out to the Ball Game

これは、1908年に作曲されたアメリカの歌で、野球ファンの愛唱歌です。メロディを聞いて、「あ、あの歌ね!」と思われる方も多いのでは? メジャーリーグでは、この歌を7回表終了時に、歌う習わしがあるそうです。日本のペナントレースも連日熱戦が繰り広げられていますが、今月は地元北海道日本ハムファイターズの応援キャンペーンとして、野球関連の本を展示貸出いたします。がんばって読書をした児童と家族が抽選で試合に招待される「ファイターズ グラブを本にもちかえて」キャンペーン第4弾も開催中です。課題図書や夏休みの自由研究の本、おすすめの物語や絵本なども紹介していますので、ご利用をお待ちしています。